

# 「予防接種」について

令和7年（2025年）1月23日

令和6年度保健所運営会議

健康医療部保健総務課

# 1. 報告趣旨

保健総務課では「八王子市健康医療計画」の基本目標の一つである「安全で健康的な生活を安心して送れる健康づくりの推進」を実現するため、感染症予防の観点から、予防接種施策を進めています。

予防接種を取り巻く環境は年々変化をしており、特に令和6年度は、「新型コロナワクチン定期接種」の開始や「HPVワクチンキャッチアップ接種」の最終年になるなど、大きな動きがみられました。

これらの状況を踏まえ、本市における「**予防接種に係る取り組み**」について報告します。



視点1 いつまでも元気で健康的な生活を送るために  
 ▶基本目標 1-2 安全で健康的な生活を安心して送れる健康づくりの推進

## 施策 1-2-3 感染症の予防と対応

**現状と課題**

- ◎医療技術の進歩や衛生水準の向上により、多くの感染症が克服されてきましたが、新型インフルエンザや未知の感染症が発生する可能性があります。新たな健康危機が生じた際に、迅速な対応を行う体制の整備が必要です。
- ◎新型コロナウイルス感染症や鳥インフルエンザ等の動物由来の感染症等の蔓延を防ぐ必要があります。
- ◎また、HIV(エイズ)や梅毒といった性感染症などは、正しい知識の普及や罹患しないための意識啓発活動により、蔓延を防ぐ必要があります。

取組	変化及び効果	成果
予防接種の推進	予防接種について周知し、市民がその必要性を理解し、接種率が向上している。	感染症などに関する正しい知識が普及され、感染症の予防や発生時の拡大防止が図られている。また、新興感染症の発生時の導入が進んでいる。
施設における感染症集団発生予防	感染症の発生情報が発注され、施設における感染症の拡大が未然に防止されている。	
結核患者の療養支援と二次感染予防の充実	療養施設、薬局、訪問看護ステーションなどへの依頼し、確實に結核治療が完了している。	
HIV(エイズ)を含む性感染症の予防のための普及啓発と早期発見の推進及び感染者に配慮した地域づくり	大学等でHIV・性感染症の予防に関する普及啓発が行われている。	
新興感染症等に係る健康危機管理体制の整備	健康危機管理に対し、職員の意識が向上している。	

# 2. 定期接種

定期接種とは予防接種法に定められた予防接種で、A類疾病とB類疾病があります。

分類	A類疾病 (努力義務・接種勧奨あり)	B類疾病 (努力義務・接種勧奨なし)
対象者	主に小児	高齢者
目的	主に疾病の発生及びまん延を予防	個人の発病又は重症化を予防
疾病名	主に集団予防を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロタウイルス感染症・Hib感染症</li> <li>・小児の肺炎球菌感染症・ジフテリア</li> <li>・百日せき・ポリオ(急性灰白髄炎)</li> <li>・結核(BCG)・麻しん・風しん・水痘</li> </ul> 重篤な疾病の予防を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>・B型肝炎・破傷風・日本脳炎</li> <li>・ヒトパピローマウイルス(HPV)感染症</li> </ul>	個人の発病・重症化防止に比重を置いて、間接的な集団予防を図る <ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ</li> <li>・肺炎球菌感染症(高齢者)</li> <li>・新型コロナウイルス</li> </ul>

※厚生科学審議会(予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会)資料及び冊子予防接種と子どもの健康より引用

広報特集号で、お子さんが複数のワクチンを推奨される期間に接種を完了させるために一般的なスケジュールをお知らせしています。

令和6年度(2024年度) 八王子市  
**予防接種ガイド**  
 4.1 2024(令和6年)

※予防接種はこどもの健康を守るために大切です。適切な時期に接種しましょう。

**予防接種スケジュール**

※予防接種の受け方は裏面(2ページ)をご覧ください。

ワクチン(種目)	月齢(年齢)	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	12か月	15か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳~		
ロタウイルス(1価)	生後	①	②																				
ロタウイルス(5価)	生後	①	②																				
B型肝炎	生後	①	②																				
小児用肺炎球菌	生後	①	②	③																			
五種混合	生後	①	②	③																			
結核(BCG)	生後	①																					
麻しん風しん混合(MR)	生後	①																					
水痘(みずぼうそう)	生後	①																					
日本脳炎	生後	特別接種は4ページ参照																					
子宮頸がん予防(HPV)	生後	対象者が拡大しています。(4ページ参照)																					
おたふくかぜ(特別接種)	生後	①																					

# 2-② HPVワクチン定期接種 (キャッチアップ接種)

▶平成9年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた女子が対象

HPVワクチンの積極的な勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対して公平な接種機会を確保することとして令和4年4月1日から3年間の期間で実施

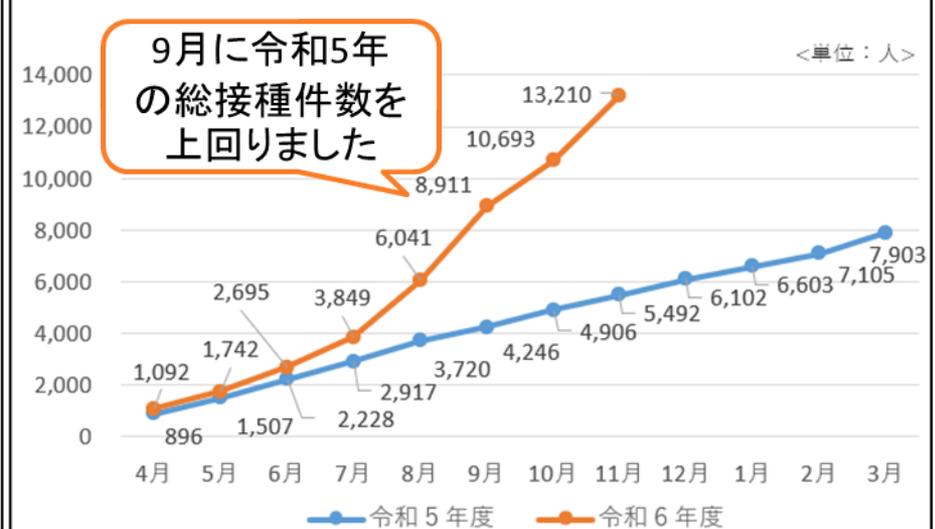
令和6年度がキャッチアップ接種期間の最終年度に該当

接種勧奨の実施

HPVワクチン月別接種状況



HPVワクチン接種累計



\* 令和6年度の接種者数は11月末時点の速報値となります。

# 2-③ 新型コロナウイルスワクチン定期接種

▶接種日時点で65歳以上の市民が対象

都内で1番最初に住民向け接種開始

令和3年2月から令和5年3月末までに実施した特例臨時接種の期間中延べ1,966,543名の方が接種を受けました。

新型コロナウイルスワクチン接種状況【特例臨時接種】<単位:人>

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
65歳以上	427,486	256,491	204,814	888,791
12歳から64歳	723,741	290,872	36,712	1,051,325
5歳から11歳	4,307	16,961	2,320	23,588
0歳から4歳		1,816	1,023	2,839
合計	1,155,534	566,140	244,869	1,966,543



令和6年3月予防接種法の改正により定期接種化を決定



令和6年10月から新型コロナウイルスワクチン定期接種を開始

新型コロナウイルスワクチン接種状況【定期接種】<単位:人>

	10月	11月	合計
65歳以上	6,064	7,198	13,262
60歳から64歳	4	10	14
合計	6,068	7,208	13,276

\* 令和6年度の接種者数は11月末時点の速報値となります。

# 3. おたふくかぜワクチン接種

## ▶ 1歳と小学校就学前1年間（年長相当）の幼児が対象

一般的に、おたふくかぜは子どもの軽い病気と見られがちですが、中には重症化し入院が必要となることがあり、様々な合併症を併発し後遺症を残すこともあります。

たとえば、ムンプス難聴は、片側が多いものの、稀ではありますが両側となり、人工内耳埋込手術が必要になることもあります。

このことから、接種費用の一部を負担する市独自の助成制度を創設し、令和2年9月より特別接種を開始。

令和4年4月より開始



接種率の向上に繋げるため、接種費用の全額を負担する制度に再構築。

### おたふくかぜワクチン接種率

<単位:パーセント>

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
14.9	73.9	95.4	94.8	69.8

\* 令和6年度の接種率は11月末時点の速報値となります。

前年比約20ポイント増

# 4. 带状疱疹ワクチン接種

▶接種日時点で50歳以上の市民が対象 生ワクチン：1回 不活化ワクチン：2回

\*過去に公費の助成を受け带状疱疹ワクチンを接種したことがある方は対象外となります。

免疫力の低下により発症する带状疱疹への市民の関心が高くなっており「带状疱疹ワクチン予防接種」について市民から多くの問合せを受けている。



令和5年8月より開始

市民の健康を維持し、重症化予防のため八王子市独自の助成制度を創設。

带状疱疹ワクチン接種状況

<単位：人>

	令和5年度	令和6年度
生ワクチン	2,526	579
不活化ワクチン1回目	9,935	3,144
不活化ワクチン2回目	8,903	3,046

\* 令和6年度の接種者数は11月末時点の速報値となります。

# 5. 三種混合(DPT)ワクチン接種

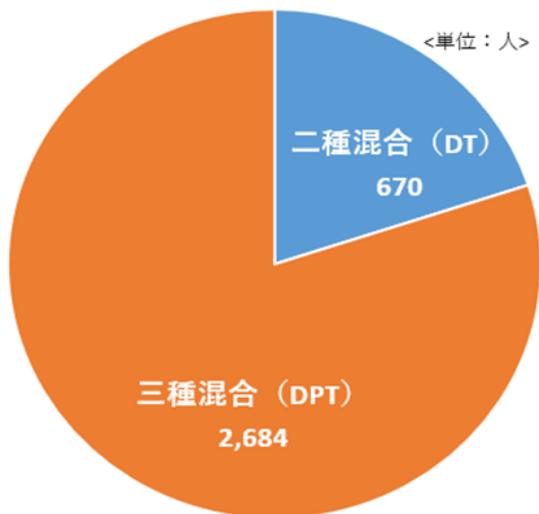
## ▶11歳から12歳11か月までの児童が対象

百日せきのまん延防止策として五種混合ワクチン予防接種を2か月～7歳5か月(標準的には2歳程度まで)の子に対し定期接種として4回の接種を実施しているが、加齢により百日咳抗体価の低下に伴う、まん延防止策が必要

令和6年4月より開始

11歳から12歳11か月までの児童が、ワクチン接種の際に二種混合(DT)ワクチンか三種混合(DPT)ワクチンのいずれかを選択できる八王子市独自の仕組みを創設。

令和6年度小学校5年生及び6年生の児童における  
二種混合(DT)と三種混合(DPT)の接種状況  
【令和6年11月末時点の速報値】

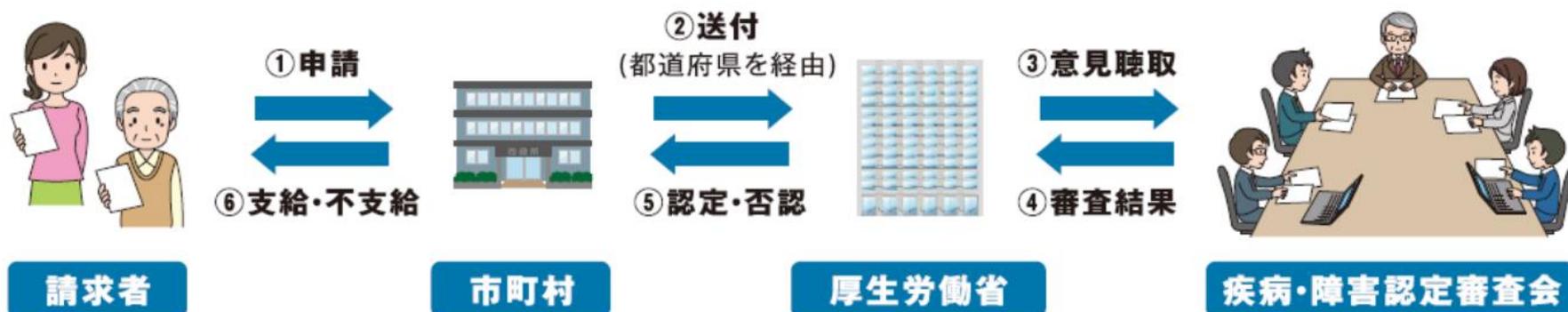


都内初の試みです

接種者3,354人のうち**約80%**の方が  
三種混合(DPT)ワクチンを接種しています。

# 6. 健康被害救済制度

## ▶申請から給付までの流れ



(※) 救済給付の決定に不服がある時は、都道府県知事に対し、審査請求をすることができます。

厚生労働省ホームページより引用

# 7. 令和7年度の予防接種に係る国の動向

◇ HPVワクチンキャッチアップ接種

◇ 帯状疱疹予防接種

◇ 男性へのHPVワクチン予防接種

◇ 妊婦へのRSウイルス感染症予防接種

今後も、国や東京都の動向に注視しながら、「安全で健康的な生活を安心して送れる健康づくりの推進」を実現するため、感染症予防の観点から、予防接種施策を進めてまいります。